

目標達成計画

作成日:平成27年12月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念について、職員が唱和することでサービスの提供を実践に移しているが、地域密着サービスの在り方、認知症になっても安心して暮らしていける事を再度検討し勉強しなければならない。	理念の共有に加え、地域密着サービスの基本的な考えを再度見つめ直し、安心して暮らしていける事へのサービスに取り組んでいく。	ケース会議の際には、理念に沿っているのか確認し、安心して暮らして頂けるようにサービスに盛り込んでいく。	6ヶ月
2	35	近隣住民の参加を呼びかけ、避難・救助の訓練を行っているが、連絡手段や役割等の体制づくりがなっていなかった。	地域住民が混乱なく避難誘導、救助できる体制を整えていく。	緊急連絡網を作成し、運営推進会議の場で、消防訓練に際しての役割を話し合う。また訓練以外でも、災害対策についての話し合いを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。